

平成30年度 看護部教育計画

- 目標 1. 患者の生命と一人ひとりを尊重できる看護師を育成する。
 2. 看護の質を向上し、自律できる看護師を育成する。
 3. 看護師個々の臨床能力の向上を支援する。

- ☆e: 集合研修で視聴するe-ラーニング ★e: 研修までに各自で視聴するe-ラーニング
 ★e: 90%以上視聴(純視聴時間)、「テスト80点以上」で受講とする。
 ★e: 「受講」と「院外研修(Ⅱ・Ⅲ②・Ⅳ・Ⅴ)受講」確認は各研修担当者、卒後1年目(Ⅰ)の院外研修は所属部署が確認を行う
 ☆: 看護部教育委員会運営研修

レベル・対象者		目的	担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
レベル研修	Ⅱ	標準的な看護計画に基づき、自立して看護を実践する 看護部門の理念と目標を踏まえた自己目標に取り組みことができる	塚本師長 秋場師長	★e: 院内 「多職種連携の視点を獲得する」 ※～7/31までに視聴	★e: 院内 「多職種連携の視点を獲得する」 ※～7/31までに視聴			6/8 「退院支援①」 清水主任 中澤主任	8/3 「有効な(多職種連携)カンファレンス」	11/2 「認知症看護①」 DSN(西2・東4)							
	Ⅲ	①	チームリーダーの役割を果たし、チーム内で発生した問題を解決できる 部署の目標達成に積極的に協力できる	主任会	★e: 院内 「多職種連携の支援を獲得する」 ※～6/30までに視聴	5/11 「目標管理①」 「評価指標」	7/5 「退院支援②」 本多師長 久保主任			10/5 「目標管理②」 「評価の仕方」	2/1 「目標管理③」 「最終評価と今後の課題抽出」						
		②	チームリーダーの役割を果たし、チーム内で発生した問題を解決できる 個性性に合わせた適切なケアを実践できる	本多師長 清水師長	★e: リーダー 「新人&後輩看護師の学びを助ける」 コミュニケーション	6/22 「リーダーシップとは」			8/31 「認知症看護②」 DSN(西3・東3)	12/7 「エンゼルケア」							
	Ⅳ	幅広い視野で予測的及び予防的に看護実践ができる 先輩や看護学生に対し役割モデルとなる行動がとれる	鈴木師長 有村師長	5/25 「退院支援③」 魚谷主任 下谷主任	★e: リーダー 「回復学習で学びがグッと身近になる」			「自部署看護師長のシャドーイング」			11/16 「認知症看護③」						
	Ⅴ	より複雑な状況下においてケアの受け手にとって最適な手段を選択しQOLを高めるための看護実践ができる 看護部における役割を認識し遂行できる	石神師長	「他部署看護師長のシャドーイング」 ★e: 看護管理 「社会人基礎力」	★e: 看護管理 「労務トラブルを未然に防ぐ！」			★e: 看護管理 「医療・看護の質と評価」			9/7 「SWOT分析」						
必須項目	卒後1年目(Ⅰ)	社会人としての自覚を持ち、専門職業人として行動できる 必要な知識技術を習得し、正確で安全な看護実践ができる	プリセプター シップ委員会 (教育担当者)	4/28 「採血・点滴・吸引」 ★e: 基礎 「4.採血」「3.留置針」	5/19 「データベース・看護計画(POS)」 -記録委員-	6/23 「ベッドサイド・セントラルモニター(CE)」 「3ヶ月の振り返り」 ★e: 基礎「8.VS」	7/21 「多重業務」 ★e: 基礎 「7.急変対応」「1.膀胱留置カテーテル」	8/25 「医薬品管理①」 「PH」	9/15 「輸液・シリンジポンプ(CE)」	10/20 「2級漢検(検査技師)」 「エンゼルケア」 ★e: 基礎「10.輸血」「12.直観力」 -記録委員-	11/24 「看護要約」 ★e: 基礎「11.看護記録」 -記録委員-	1/12 ★e: 基礎 「2.人工呼吸器」	2/16 「K1」 ★e: 基礎「9.転倒転落」 -SM委員-	3/23 「1年の振り返り」			
	卒後2年目	チームメンバーとしての役割を理解し行動できる 受け持ち患者に応じた看護過程が展開できる 看護観を構築できる	指導者学習会	4/21 「メンバーシップとは」	6/2 「ケーススタディ・ポスターセッションについて」			9/1 「6ヶ月の振り返り(メンタルケア)」			10/27 「6ヶ月の振り返り」						
	プリセプター	プリセプターの役割を理解し、先輩指導に関わり、自己の成長へと繋げることができる	主任会	★e: リーダー 「新人&後輩看護師の学びを助ける」 コミュニケーション	6/16 「教員子テスト指導案」 「3ヶ月の振り返り」			★e: リーダー 「回復学習で学びがグッと身近になる」			12/21 「ポスターセッション(発表会)」						
	全看護師・准看護師	「重症度、医療・看護必要度」を理解し、評価能力を身につける	必要度委員会	★e: 必要度 レベルⅠ「必要度とは何か」「根拠となる看護記録」	★e: 必要度 レベルⅡ以上「ここが変わった」「根拠となる看護記録」			★e: 必要度 「チェック動画×テスト」			※e-ラーニング視聴・テスト100点 ～9/30						
マネジメント	主任	看護単位における課題を明確化し、管理行動がとれる 主任・部署全体の業務を把握し円滑に遂行できるように調整・改善する 師長・各々の能力に適した課題や役割を与え達成するための支援と正当な評価を行う	担当部署 師長・主任 -担当制-	★e: 院内 「ここが変わった」 診療報酬 「看護職が知っておくべき診療報酬改定」			★e: 看護管理 「倫理的な看護実践」			★e: 看護管理 「医療・看護の質と評価」			★e: 看護管理 「次世代の看護管理者の育成」				
	師長			「訪問看護体験」 -西2・透析-			「訪問看護体験」 -西3・東4-			「訪問看護体験」 -手術室・東3-			「訪問看護体験」 -東2・教育担当-				
介護福祉士 看護補助者	介護技術を習得する 環境整備と物品整備に取り組むことができる	師長会 清水師長	★e: 補助者 「医療制度の概要」 補助者手順の見直し	※院内「医療安全研修」必須			※院内「感染対策研修」必須			★e: 補助者 「個人情報保護」 補助者手順の見直し			※院内「感染対策研修」必須				
全体研修	院内講師 看護部全体	研修を通して自己のスキルを高める	師長会 一担当制	4/28 「看護部今年度の方針」 -看護部長- -教育担当-	5/10 「看護倫理」 -看護部長- -教育担当-	7/12-26 「看護実践報告会」 -西2・3階-			9/13・27 「伝達講習会①」 (3～8月受講者) -東2・4階-			11/22 「医薬品管理②」 (PH) -OP・外来-			1/12 「当院の医療機器について(CE)」 -透析-		
	看護研究 看護研究 担当	看護研究の基本的な考え方・進め方を理解し、メンバーで協力し合い発表できる <H30年度発表部署: 西2・西3・東4・手術室・透析> <H30年度開始部署: 東2・東3・外来・幸寿苑・訪問看護>	教育担当者	★e: 看護研究 「院内発表」	進行状況確認④			※3チーム視聴～12下旬			進行状況確認⑤			1/19 発表会 ※発表会の対象者は看護部全体			
院内研修	院内職員全員		院内教育委員会	新入職員オリエンテーション	医療安全研修(前期)			医療安全研修(後期)									